

# 新年のごあいさつ

日野町長 景山 享弘



中菅の観音堂にて、集まった地元の皆さんと

新年あけましておめでとつございます。  
ご家族お揃いで新春を迎えられたことと心からお慶びを  
申し上げます。

さて、昨年はまちの行財政改革初年度として、当初予算  
から赤字を計上してのスタートでありました。町民の皆様  
には、数々のご負担をおかけしたところであります。



このまちの再建は、私はもちろんのこと、皆で立ち向かっていかなくてはなりません。一丸となって進むならば、必ずや再建できるものと確信しております。

一年前の財政推計と現在とを比べてみますと、財政収支がいくぶん改善される見通しが立ちました。皆様のご理解とご協力、また職員の努力などによるものと思っております。大変感謝しております。

これからのまちは自立を目指して進まなくてはなりません。そのきざしが出てまいりました。昨年12月に公演された町民ミュージカルの取り組みとその成功です。皆が力を合わせれば素晴らしいものができると実感したところです。

私は、人々が集まり、安心・安全で暮らしやすいまちづくりを目指します。オシドリもたくさんシベリアの地から飛来しています。観察小屋には全国各地からすでに約1万人の皆さんがお越しになっています。また、金持神社にも開運・金運を求めて多くの参拝者でにぎわっていますし、金持店の売上げも順調に伸ばしています。

マスコミの力は偉大でした。1月3日にNHKで全国放送された「日本列島・縁起の旅」の日に、オシドリ観察小屋へは各地から550人の皆さんが訪れてくださいました。

愛と元気なまちづくりを目指し、今は大変ですが皆さんと共に、必ずや住んで良かったと思っただけの日野町にしようではありませんか。私も頑張ります。

今年もどうかよろしく願っています。

